

平取町における地域公共交通活性化・再生総合事業（計画事業 1年目）

平取町地域公共交通総合連携計画の目標

- ・高齢者等の移動手段の確保
- ・バス運行の効率性の向上
- ・地域活性化の推進

平取町地域公共交通活性化協議会開催状況

平成22年度 第1回協議会 平成22年 7月12日

・今年度の事業内容、スケジュールについて審議

平成22年度 第2回協議会 平成22年10月21日

・デマンドバスの実証運行計画について審議

・町営バス・路線バス見直し内容及び進め方について審議

平成22年度 第3回協議会を開催予定

22年度総合事業計画の概要

1) デマンドバスの導入

【本町地区】

運行期間 : H22年11月1日～H22年12月28日
 運行ルート : 苧菜大橋～平取バス停～平取国保病院
 運行方法 : デマンド運行
 運行本数 : 8便/日
 運賃 : 100円/回
 運行受託者 : (有)平取ハイヤー



使用車両

【振内地区】

運行期間 : H22年12月1日～H22年12月14日
 運行ルート : 山手地区～振内案内所バス停～池売地区
 運行方法 : デマンド運行
 運行本数 : 6便/日
 運賃 : 無料
 運行受託者 : (有)振内交通



使用車両

2) 町営バス・路線バスの見直し

・町営バス・路線バスの見直し検討の実施
 ・関係機関との協議を開催

3) 公共交通の利用促進

・実証運行に合わせ、ポスター、チラシを作成



本町地区ポスター



振内地区チラシ

22年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

運行実態調査、利用実態調査から地域の移動需要に応じた運行計画を策定した。

路線バスのバス停から遠い地区に住む高齢者等を対象とした。

路線バスの乗り継ぎや病院の診療時間等からダイヤを設定した。

2) 運行ルート



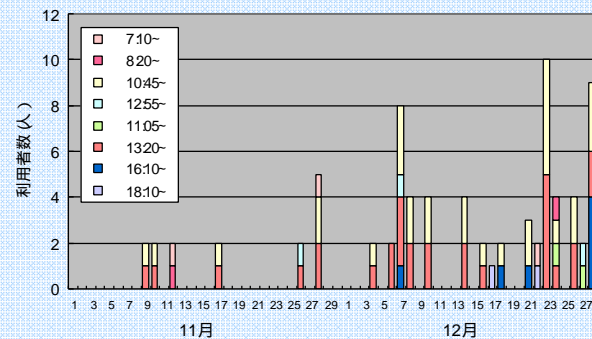
3) 利用実績

本町地区

便	人数(人)
7:10~	3
8:20~	2
10:45~	30
12:55~	3
11:05~	2
13:20~	29
16:10~	7
18:10~	2
計	78



利用のべ人数

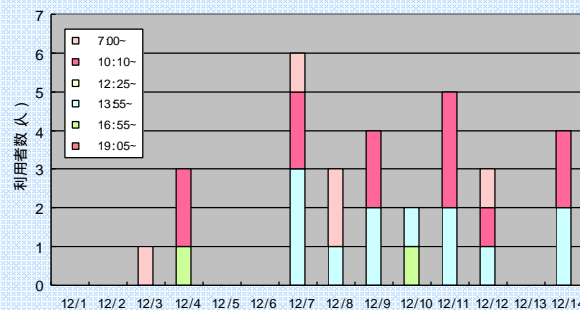


振内地区

便	人数(人)
7:00~	5
10:10~	12
12:25~	0
13:55~	12
16:55~	2
19:05~	0
計	31



利用のべ人数



4)収入実績

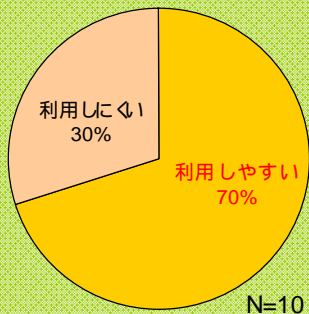
本町地区は7,800円の運賃収入 (1回100円)
振内地区は無料のため運賃収入はゼロ

5)事業実施効果

両地区ともにデマンドバスは、高齢者の利用が多く利用目的は、路線バスを乗り継いでの温泉利用が多かった。自宅からバス停までが遠く、路線バスの利用が困難な方の移動性向上が図られた。

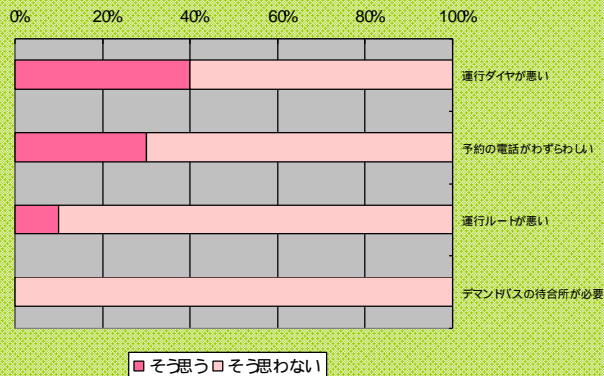
利用実態調査より、次年度以降の運行について「今回の内容で利用しやすい」と回答した方が全体の7割であった。

今回の運行内容で利用しやすいか？



次年度以降の運行に向けての意見 (本町地区、振内地区の主な利用者)

デマンドバスの課題について



6 今後の課題

デマンドバスの本格運行に向け、利用者への周知徹底と利用の定着が必要

利用者が利用しやすいよう 運行ダイヤの見直しや予約方法の検討等が必要

地域を活性化させるために、商工会・温泉施設等との連携事業に関する検討が必要

本格運行に向け、デマンドバス運行の財源についての検討が必要

自己評価のポイント

・デマンドバスの実証運行を本町地区・振内地区で実施したが、本格運行には利便性向上と財源確保が必要がある。
・商工会等との連携は、予算の都合により次年度に延期した。

二次評価のポイント

・自己評価のとおり。本格運行に向け、自立性・持続性を持った事業となるよう財源確保等について検討されたい。